

第352回定例県議会 ――
一般質問者と主な内容

長瀬たけし議員＝北朝鮮による拉致事件解決に向けた犯人検挙▷
現在も続く北朝鮮の工作活動など

中田慎也議員＝妊婦と胎児を守る新型コロナ対策について▷小児がんの治療などでのワクチン再接種制度の整備など

浜田知昭議員＝多自然地域における地域づくり施策の効果について▷避難所の質の向上など

戸井田ゆうすけ議員＝兵庫県立大学法人による兵庫県立大学及び芸術文化観光専門職大学の運営について▷兵庫県の漁業振興など

内藤兵衛議員＝兵庫の未来づくりに向けた今後の財政運営について▷地域創生戦略の取り組みについてなど

来年度当初予算へ県当局に申し入れ

6 最重点項目、部会別301項目盛り

令和3年度の当初予算編成に向けて、9月に提出した重要政策提言6項目と分野別重要政策47項目をもとに、6つの最重点提言および部会ごとにとりまとめた計301項目の要望を井戸知事ら県当局に申し入れしました。

新型コロナの総合的対策をはじめ、「力強い兵庫経済の再生」「災害に強い兵庫の実現」「観光ツーリズム振興」「農業の競争力強化と持続的発展」などを盛り込んでいます。

- I 新型コロナウイルス感染症による影響への総合的な対策
- II 力強い兵庫経済の再生
- III 兵庫五国の「地域創生」の実現
- IV 「県民総活躍社会」の実現
- V 災害に強い兵庫の実現
- VI 兵庫の未来を切り拓く政策の推進

【最重点提言】



藤本百男幹事長（中央）、水田裕一郎政調会長（左）が井戸知事に申し入れ書を手渡しました

総務部会



コロナ禍の影響など 観光業界らと意見交換

総務部会（内藤兵衛部会長）は11月4、5両日、コロナ禍を踏まえた出石や城崎温泉、有馬温泉など主要観光地の観光協会等で聞き取り調査を実施し、観光業や宿泊業への影響といった意見、要望をくみ上げました。主に感染防止対策、Go Toキャンペーンの効果などの把握に努め、これから施策を検討していくための参考にするとしています。



議連活動



全被害者の即時帰国へ全力

北朝鮮拉致問題早期解決促進議員連盟は10月22日、北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（救う会）の西岡力会長による講演会を開催し、すべての被害者の即時帰国に全力を尽くすことを誓い合いました。



西岡氏は講演で、「北朝鮮が経済的に困窮して内部も混乱している今がチャンス」と指摘し、「援助を条件に被害者の帰国を取りつけて解決につなげるため、議員も声をあげてほしい」と要望、一丸となって訴えていくことを確認し合いました。

建設部会



スマートシティなどで勉強会

建設部会（松本隆弘部会長）は11月16日、AIなどの先端技術で社会インフラを効率的に管理・運用するスマートシティ構想や、ICTを活用した課題解決などがテーマの勉強会をオンラインで実施しました。



◆◆◆ 今後の予定 ◆◆◆

令和3年

- 1月／阪神・淡路大震災関連行事、政務調査会
- 2月／定例県議会・予算特別委員会
- 3月／各種団体との意見交換 など

鳥インフルエンザ対策 補正予算で迅速対応

まん延防止、養鶏農家の経営支援など



淡路市で発生した鳥インフルエンザで、まん延防止や経営支援対策で補正予算を編成して迅速に対応しました

淡路市で発生した鳥インフルエンザへの対策として、鶏農場で飼養されていた約14万6千羽を殺処分して焼却し、12月4日には汚染物の処理や鶏舎の消毒など一連の防疫措置が完了しました。

また、売り上げが減少した養鶏農家の経営支援、まん延防止、総合相談体制の整備などの緊急対策を講じるため、12月定例会で1億7千万円規模の補正予算を追加提案して可決し、速やかに実施していくことを決めました。

※三田市選出の関口正人議員(2期)が12月8日付けで自民党議員団に入団しました